

委員の質問・意見について

意見・質問	市の考え
特定相談支援が緊急一時保護の連絡調整を担っていくとの（案）ですが、市全体の困難ケースへの細やかな対応やアドバイスまた地域移行を進めていく上で、継続的に病院や施設に働きかけをしていく基幹型相談支援センターは必要かと考えます。今後の設置への考えを教えてください。 地域移行・定着支援部会でも課題で上がっている長期入院者の退院阻害要因の一つである家族の受け入れ反対があります。その理由として、一時的な症状悪化など緊急時の対応が自分達家族だけにできない、しんどいのでそのまま入院していてほしいといった思いです。 地域に一時保護や 24 時間の相談支援体制があれば、家族からの理解も得やすく、地域移行もすすむのではないかと考えます。	基幹相談支援センターについては、設置に向け継続的に検討等を行ってまいりましたが、設置に至っていないのが現時点での状況となっています。基幹相談支援センターの設置は、この間、障害福祉計画をはじめ本市第 6 次総合基本計画においても位置付けられていることから今後も設置に向けて努力していきたいと考えています。 精神疾患のある長期入院者の地域移行の促進は、重要な課題の一つとして認識しているところであり、第 5 期計画の成果目標として位置付けている精神障害者を含む地域包括ケアシステムの構築や地域生活支援拠点等の整備がご指摘の地域の受入体制の構築の課題と同一であると考えます。また、地域定着支援以外にも平成 30 年度に創設された自立生活援助という地域生活を支える新たなサービスもありますが、この新サービスは近隣に当該指定事業所がないことから新たな指定事業所の参入に向けた取り組みを検討していきたいと考えています。